

生野区地域福祉ビジョン

生野区地域福祉ビジョンは、「生野区将来ビジョン」を地域福祉の観点から具現化するための指針です。

基本理念

平成26年12月

だれもが地域とつながりをもって、安心して暮らせる共生社会の実現に向け、みなさんと力をあわせて、生野区らしい福祉をつくります

—福祉ビジョンの実現に向けた重点取組—

基本理念を実現するために、次の7つの取組を柱として、区の地域福祉を推進していきます。取組期間は概ね3年を目途としつつ、社会環境の変化等を踏まえ、必要に応じて見直します。

1 みんなで進める地域福祉の推進

多様な主体が地域まちづくり協議会に集い、連携して地域福祉力の向上を図れるよう支援します。

2 地域福祉の担い手づくりの推進

これまで協働してきた区民や地域団体はもとより、新たな担い手の方々も参画できるよう支援します。

3 きめ細やかな福祉サービスの実現に向けた連携の強化

福祉コーディネーターの配置など多様な主体が力をあわせて福祉課題にきめ細やかな対応ができるよう支援します。

4 地域における安全・安心の仕組みづくり

災害時の要援護者の避難支援や、孤立死防止に向けた見守りシステムを構築します。

5 健康づくりの推進

子育て支援や健康づくりを推進し、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

6 権利擁護や虐待防止のための取組の推進

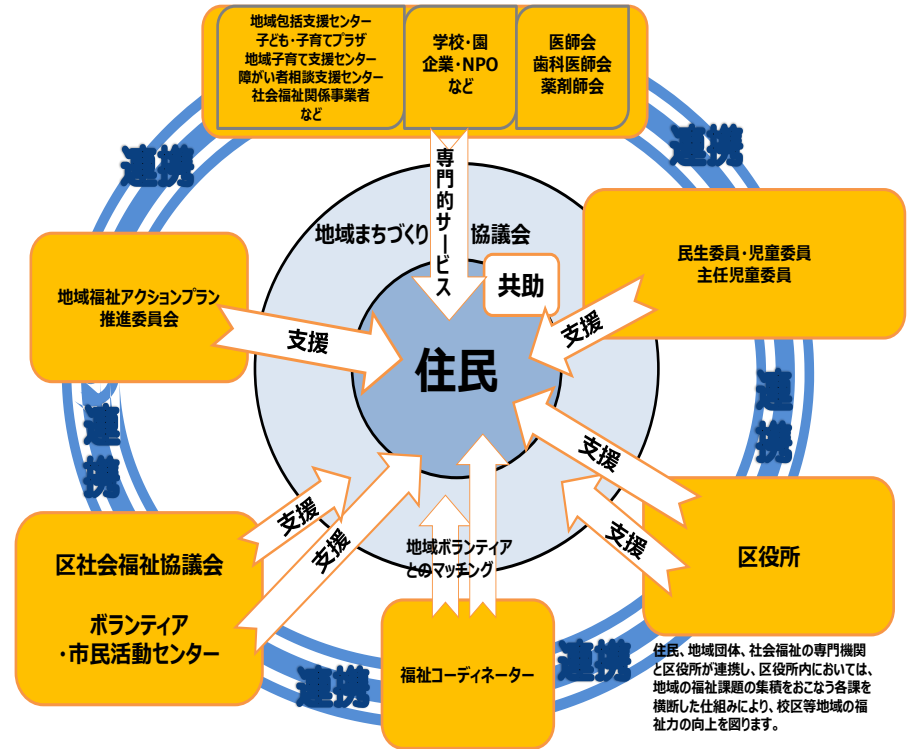
判断能力が不十分な方の日常生活の支援の充実やと虐待防止に向け、相談機関等との連携を強化します。

7 共生社会の推進

共生社会の実現に向け、多文化理解を深め、外国籍住民が抱える課題への解決に向け、地域のみなで協働して取組みます。

みんなで進める地域福祉イメージ（図）

地域支援システムを活用し、さらなる連携をめざします



※あくまでもイメージ図であり、すべての社会資源を反映したものではありません。